



2020年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 不二越
 コード番号 6474 URL <http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 坂本 淳
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 釣賀 正信 (TEL) 03-5568-5210
 四半期報告書提出予定日 2020年10月15日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年11月期第3四半期の連結業績（2019年12月1日～2020年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年11月期第3四半期	148,782	△20.6	4,170	△60.7	3,041	△68.1	1,072	△83.0
2019年11月期第3四半期	187,297	△0.3	10,616	△13.0	9,527	△12.9	6,309	△12.5

(注) 包括利益2020年11月期第3四半期 △2,657百万円 (ー%) 2019年11月期第3四半期 1,616百万円 (△49.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年11月期第3四半期	43.99	—
2019年11月期第3四半期	253.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年11月期第3四半期	289,622	119,474	39.0
2019年11月期	300,751	124,797	39.3

(参考) 自己資本 2020年11月期第3四半期 112,994百万円 2019年11月期 118,233百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年11月期	—	0.00	—	100.00	100.00
2020年11月期	—	0.00	—	—	—
2020年11月期 (予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2020年11月期の連結業績予想（2019年12月1日～2020年11月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	196,000	△21.3	5,800	△56.5	4,300	△64.9	1,800	△78.2	73.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年11月期3Q	24,919,343株	2019年11月期	24,919,343株
② 期末自己株式数	2020年11月期3Q	547,359株	2019年11月期	473,305株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年11月期3Q	24,372,677株	2019年11月期3Q	24,848,624株

※ 四半期決算短信は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想につきましては発表日現在のデータに基づき作成したものであり、予想につきましては様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、（添付資料）2ページ「（3）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 今後の見通し	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の当社グループをとり巻く環境は、いち早く経済活動を再開した中国など、一部で持ち直しの動きが見られ始めましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、日本を含めた世界経済は極めて厳しい状況が続きました。

このような状況のもと、当社グループは、ロボット事業を核に、工具、工作機械、ベアリング、油圧機器、そして特殊鋼事業をあわせ持つ総合機械メーカーとしての特長を活かし、国内外での新規開拓や、画期的な新商品の市場投入などによる受注・売上の確保にとり組んでまいりました。また、中長期的な業容の拡大と、足下の収益構造の改善に向けて、営業・開発体制の強化、生産の合理化などを進めてまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルスの感染拡大の影響が、国内外で自動車や産業機械分野に大きく波及したことにより、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は、1,487億82百万円(前年同期比20.6%減)、このうち、国内売上高は782億88百万円(同22.9%減)、海外売上高は704億94百万円(同17.8%減)となりました。利益面につきましても、売上高減少に伴う操業度の低下などにより、営業利益は41億70百万円(同60.7%減)、経常利益は30億41百万円(同68.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億72百万円(同83.0%減)となりました。

セグメントの業績につきましては、次のとおりであります。

機械工具事業では、工具・ロボットを中心とした新商品の投入や工作機械の大型案件があったものの、世界経済減速に伴う需要減や設備投資の抑制などにより、売上高は511億33百万円(前年同期比22.2%減)、営業利益は18億92百万円(同60.5%減)となりました。

部品事業では、自動車・産業機械分野の一部で持ち直しの動きがありましたが、主要ユーザーの生産減の影響などにより、売上高は875億28百万円(前年同期比18.9%減)、営業利益は16億29百万円(同62.6%減)となりました。

その他の事業では、原材料価格の下落に伴う特殊鋼の販売価格の引き下げなどにより、売上高は101億20百万円(前年同期比26.2%減)、営業利益は5億69百万円(同59.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、2,896億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ111億28百万円減少しました。主として、受取手形及び売掛金が142億86百万円、たな卸資産が62億40百万円、有形固定資産が19億41百万円、投資有価証券が23億11百万円減少し、現金及び預金が129億42百万円増加しております。

負債合計は、1,701億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ58億6百万円減少しました。主として、支払手形及び買掛金が209億56百万円、未払金が71億71百万円、未払法人税等が12億93百万円減少し、借入金が224億25百万円増加しております。新型コロナウイルス感染症の流行が世界的に拡大するなか、手元流動性を高めるため、第2四半期連結会計期間に新たに借入を実行し預金残高を積み増しいたしました。また、コミットメントライン契約100億円を追加で締結し、不測の事態による流動性リスクに備えております。なお、既存の契約と合せたコミットメントラインの総額は300億円であります。

純資産合計は、1,194億74百万円となり、前連結会計年度末に比べ53億22百万円減少しました。主として、利益剰余金が15億60百万円、その他有価証券評価差額金が13億円、為替換算調整勘定が23億84百万円減少しております。

(3) 今後の見通し

2020年11月期の連結業績予想につきましては、2020年7月15日に公表いたしました数値から変更しております。詳細につきましては、本日発表いたしました「通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,512	34,454
受取手形及び売掛金	56,777	42,491
商品及び製品	26,377	24,837
仕掛品	15,843	12,534
原材料及び貯蔵品	17,080	15,687
その他	4,381	5,121
貸倒引当金	△41	△40
流動資産合計	141,930	135,086
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30,466	29,979
機械装置及び運搬具(純額)	68,087	65,149
その他(純額)	18,284	19,768
有形固定資産合計	116,838	114,897
無形固定資産	3,144	3,002
投資その他の資産		
投資有価証券	25,697	23,385
退職給付に係る資産	8,200	8,263
その他	4,951	4,994
貸倒引当金	△12	△8
投資その他の資産合計	38,837	36,635
固定資産合計	158,820	154,535
資産合計	300,751	289,622
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,906	30,950
短期借入金	11,350	39,293
1年内返済予定の長期借入金	24,222	22,186
未払法人税等	1,595	302
その他	15,804	9,670
流動負債合計	104,879	102,403
固定負債		
長期借入金	50,810	47,328
役員退職慰労引当金	22	24
退職給付に係る負債	10,501	10,479
その他	9,739	9,911
固定負債合計	71,074	67,743
負債合計	175,953	170,147

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,252	11,222
利益剰余金	88,297	86,737
自己株式	△2,269	△2,253
株主資本合計	113,354	111,781
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,265	9,965
為替換算調整勘定	△5,825	△8,210
退職給付に係る調整累計額	△561	△541
その他の包括利益累計額合計	4,878	1,213
非支配株主持分	6,563	6,479
純資産合計	124,797	119,474
負債純資産合計	300,751	289,622

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)
売上高	187,297	148,782
売上原価	146,680	119,352
売上総利益	40,616	29,430
販売費及び一般管理費	29,999	25,259
営業利益	10,616	4,170
営業外収益		
受取利息	104	59
受取配当金	553	479
持分法による投資利益	37	—
団体定期保険配当金	434	390
その他	650	533
営業外収益合計	1,781	1,462
営業外費用		
支払利息	688	694
売上割引	439	351
為替差損	853	666
持分法による投資損失	—	5
団体定期保険料	416	419
その他	472	453
営業外費用合計	2,870	2,591
経常利益	9,527	3,041
特別利益		
固定資産売却益	6	6
投資有価証券売却益	—	6
関係会社株式売却益	—	9
特別利益合計	6	23
特別損失		
固定資産売却損	5	3
固定資産除却損	118	56
投資有価証券評価損	450	314
独占禁止法等関連損失	—	297
特別損失合計	573	673
税金等調整前四半期純利益	8,960	2,391
法人税、住民税及び事業税	2,318	866
法人税等調整額	122	372
法人税等合計	2,441	1,239
四半期純利益	6,519	1,152
非支配株主に帰属する四半期純利益	209	80
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,309	1,072

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年12月1日 至 2019年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年12月1日 至 2020年8月31日)
四半期純利益	6,519	1,152
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△696	△1,343
為替換算調整勘定	△4,234	△2,444
退職給付に係る調整額	50	20
持分法適用会社に対する持分相当額	△21	△42
その他の包括利益合計	△4,902	△3,809
四半期包括利益	1,616	△2,657
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,827	△2,592
非支配株主に係る四半期包括利益	△210	△64

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

一部の在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間より、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は、原則として全てのリースを四半期連結貸借対照表に資産および負債として計上することとしました。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている本基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において「有形固定資産」の「その他」に含まれる「リース資産」が1,294百万円、「流動負債」の「その他」に含まれる「リース債務」が553百万円、「固定負債」の「その他」に含まれる「リース債務」が760百万円それぞれ増加しております。なお、当第3四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書への影響は軽微であります。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

新型コロナウイルス感染症の世界規模での感染拡大に伴い、当社グループの主な取引先であります自動車メーカー等におきましても国内外で生産活動が縮小し、当社グループの売上高が減少するなど業績に影響が生じております。一方で、足もとでは日本を含めた世界各国で経済活動の再開に向けた動きが強まっていることを踏まえ、当社グループでは、当連結会計年度末にかけて徐々に需要は増加に向かうとの仮定を置いて、固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年12月1日 至2019年8月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	65,727	107,863	13,705	187,297	—	187,297
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,592	854	5,436	7,882	(7,882)	—
計	67,319	108,717	19,141	195,179	(7,882)	187,297
セグメント利益	4,791	4,361	1,417	10,570	45	10,616

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年12月1日 至2020年8月31日)

報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額(注)2
	機械工具	部品	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	51,133	87,528	10,120	148,782	—	148,782
セグメント間の内部売上高 又は振替高	740	610	3,050	4,401	(4,401)	—
計	51,873	88,138	13,171	153,183	(4,401)	148,782
セグメント利益	1,892	1,629	569	4,091	79	4,170

(注)1. セグメント利益の調整額は、主としてセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。